

# ビジネス社 News Release

哲学、経済学、古代史、文章作法を、気鋭の物理学者が科学の目で読み解く!!

## 『物理学者が解き明かす思考の整理法』

理科系から見た文科系の世界

(著者)下條竜夫

(価格)1,400円+税 <発売日>2017年2月13日 <出版元>ビジネス社

株式会社ビジネス社(東京都新宿区:代表取締役社長 唐津隆)は、2017年2月13日に、『物理学者が解き明かす思考の整理法』を発売いたしました。

物理学者の目で事件、事故の「謎」に迫った『物理学者が解き明かす重大事件の真相』の著者による、書き下ろし第2弾です。前著に引き続き、本書でも批判的思考(クリティカル・シンキング)を使って、世の中のさまざまな事象について、どのように理解し、思考を理科系の視点で整理していけばいいのかを解説しています。



なぜ、日本人には哲学がわからないのか？金融工学はお金儲けができる錬金術なのか？なぜ、私たちは星占いが大好きなのか？日本人は、どうして論理的な文章を書くのが苦手なのか？そういった疑問を解き明かすべく、今回は、「理科系から見た文科系の世界」をテーマに、哲学、経済学、古代史、文章作法について迫ります。著者の専門は原子分子物理と物理化学分子です。専門外の「文科系」の世界に対し、思考を「整理」し、「結論」を導き出すためにはどうすればいいのでしょうか。本書では、さまざまな事象を読み解きながら、その方法論も語られています。

### <本書の内容>

- 第1章 なぜ日本人は哲学がわからないのか —— 「哲学」とはアリストテレス哲学のことである
- 第2章 星占いの科学 ——なぜ日本人は星占いが大好きなのか
- 第3章 歴史の謎を天文学から明らかにする——女王卑弥呼とは誰だったのか？
- 第4章 金融工学とはどういう学問か ——金融工学のみではお金儲けはできない
- 第5章 現代物理学は本当に正しいのか？ ——副島隆彦氏との対談
- 第6章 STAP事件の真実 ——なぜ小保方晴子著『あの日』は陰謀論と呼ばれたか？
- 第7章 AIとは何か ——経験は知恵に勝る
- 第8章 なぜ日本人は論理的な文章が書けないのか ——論理とはことばとことばの連結である

著者: 下條竜夫(げじょう・たつお)

兵庫県立大学理学部准教授。理学博士。専門は原子分子物理、物理化学。1964年、東京生まれ。1988年、早稲田大学理工学部応用物理学科卒業。1989年、東京工業大学大学院総合理工学研究科修士課程修了。チューリッヒ大学物理化学研究所、分子科学研究所を経て、2003年4月、兵庫県立姫路工業大学助教授(現在兵庫県立大准教授)に就任。著書に『物理学者が解き明かす重大事件の真相』(ビジネス社、2016年1月刊)。

著者への取材、企画ご協力、読者プレゼントご対応も承ります。

《お問い合わせ先》

株式会社ビジネス社 広報担当: 松矢

〒162-0805 東京都新宿区矢来町114番地 神楽坂高橋ビル5F

TEL 03-5227-1602/FAX 03-5227-1603